

会 議 録

会 議 名	第27期小金井市公民館企画実行委員の会議 第10回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和5年5月2日（火）午前9時30分～11時		
開 催 場 所	公民館貫井南分館学習室B		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員、金ヶ江博紀委員 齊藤美恵子委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主任、伊藤修主事、永嶋汐美（会計年度職員）		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者 数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会（4月12日開催）の報告</p> <p>2 令和5年度公民館重点施策について</p> <p>3 令和5年度企画実行委員連絡会の資料について</p> <p>4 令和5年度講座企画について</p> <p>5 各講座の計画</p> <p>〔計画〕第39回貫井南センターまつり、高齢者学級「けやき学級」、市民講座「怒る人にも怒れない人にも役立つ アンガーマネジメント」、成人学校（仮）「腸活講座」</p> <p>6 その他 参加募集中講座の応募状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人学校「はじめてのソロキャンプ」 ・成人学校「ボディメイク教室」 ・成人学校「楽しくトレッキング新緑編」 <p>次回の日程 令和5年6月6日（火）午前9時30分～ 公民館貫井南分館学習室B</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会（4月12日開催）の報告

報告事項の公民館事業では、貫井南分館から市民講座「私の、家族の、高齢期への備え“成年後見制度”を学ぶ」、成人学校「植物分類学者 牧野富太郎の生涯」、音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」について報告を行ったがこれに対する質疑はなかった。東京都公民館連絡協議会委員部会で講義会から町田市、日野市の退会の報告があり、今後構成市減少から事務負担軽減策を検討していくこととした。協議事項では、公民館緑分館委託化についての答申の審議、また、令和5年度の公民館重点施策の承認を得た。審議事項では、事業の計画において、貫井南分館から高齢者学級「けやき学級」、成人学校「ボディメイク教室」・「はじめてのソロキャンプ」、第39回貫井南センターまつりを提出、これに対する質疑はなかった。

2 令和5年度公民館重点施策について

4月開催の公民館運営審議会でも承認された重点施策の中で、「コミュニティ・スクール」との連携では、そもそもコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とはから、公民館が学校と連携するとは具体的にどんなことができるのか、地域の核となる自治会など構成率が全国的に低下するなか、マンパワー的にどう関わるのかなど勉強を進めていくこととした。

3 令和5年度企画実行委員連絡会の資料について

5月16日（火）午後2時から緑分館で開催予定（緑分館の企画実行委員担）。5年度実施予定の講座一覧を各館の定番となっている講座の他、今回新規に企画した講座の紹介を行うこととし、成人学校はあと2回分を残すのみとなるが、「作る系講座」と方向性はありながら、まだ、具体的になっていない。また、市民講座6回分のうち3回分はまだ、未定であることなどを報告することとなった。修正後、5月9日までに事務局から緑分館へメールで一覧表を送付する。

4 令和5年度講座企画について

成人学校はほぼ具体的な計画となった。音楽鑑賞のつどいは例年の「スプリングコンサート」を「サマーコンサート」として8月初旬にハワイアンミュージックを行う予定。演奏者は小金井市総合体育館でフラダンスも教えていることから、音楽に加え、フラダンスも披露する予定。高齢者学級「けやき学級」では、10月

実施予定の野外学習の行先を佐原（千葉県香取市）から「千葉港めぐり遊覧船&千葉ポートタワー」（千葉市中央区）へ変更することとなった。完全に未定講座は市民講座3回分となったが、今後企画実行委員とともに検討していくこととなった。

5 各講座の計画

【計 画】

○第39回貫井南センターまつり

まつりに関係するスケジュールの確認を行い、本日午後に企画実行委員とともに東分館から南分館へのパネル等の搬入作業は、昨日に職員だけの作業で終了したため、行わないこととなったこと、5月7日（日）実施予定のイベント「お昼のひとときコンサート」（2部制）の応募状況で、午後2時30分からの第2部が少ない状況、また、13日（土）、14日（日）のまつり本体での企画実行委員の仕事と人員配置の変更確認を行った。

○高齢者学級「けやき学級」

4月20日応募締め切り、24日抽選であったが、応募状況が定員の20人であったため、抽選を行わず参加者の決定をみた。既に参加者の班分けを行った。男性5人、女性15人、平均年齢は前回に比して76.4歳（男性80.6歳、女性75歳）と若干下がった。20人中、新規の参加者は12人であった。今回、各館の応募状況は本館が多く、貫井南と貫井北は定員同数であった。5月17日（水）に開講式（オリエンテーション）を迎え、2回目には「遠足」として都立小金井公園内の江戸東京たてもの園へ行く予定。開講式に参加費の徴収と班毎に江戸東京たてもの園の入場代金を集金することとなる。また、6月7日（水）実施予定の「皆さんで歌いましょう」の講師からの選曲依頼で、企画実行委員に8曲加えたうえで開講式時に参加者にアンケートを取るものとなる。

○市民講座「怒る人にも怒れない人にも役立つ アンガーマネジメント」

7月8日（土）午前10時から正午に実施予定。今回は保育を付けて子育て中の方にも参加してもらうこととなった。また、講師からはグループワークも検討しているとの話もある。

○成人学校（仮）「腸活講座」

腸に特化して、腸の働きを知り、食事から、睡眠から、ストレスケアやメンタルケアにアプローチしていくことを目的としている。講師には講義の快諾を得た

が日程は未定、10月開催で検討する。

6 その他 参加募集中講座の応募状況

- ・成人学校「はじめてのソロキャンプ」(定員20人) 11人(男性5人、女性6人)
- ・成人学校「ボディメイク教室」(定員10人) 3人(女性3人)
- ・成人学校「楽しくトレッキング新緑編」(定員10人) 8人(男性4人、女性4人)

次回の日程(予定) 令和5年6月6日(火) 午前9時30分～ 学習室B

第36期小金井市公民館運営審議会 第15回審議会の報告

令和5年4月12日開催・801会議室

1 報告事項

ア 職員の人事異動について

大久保事業係長の退職に伴い、本館所属の落合主催が事業係長に就任。また、本館に八方主査がごみ対策課から配置換えで就任。

イ 東京都公民館連絡協議会 委員部会の報告について

4年度第11回委員部会運営委員会が3月30日（木）、国分寺市本多公民館で開催。協議事項では、町田市、日野市の都公連退会から構成市減少から事務負担軽減策などの検討を行う予定。

ウ 公民館事業の報告について

貫井南分館からは、市民講座「私の、家族の、高齢期への備え“成年後見制度”を学ぶ」、成人学校「植物分類学者 牧野富太郎の生涯」、音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」について報告。質疑なし。

2 協議事項

ア 小金井市行財政改革2025及び小金井市公民館中長期計画に基づく公民館緑分館の委託化について（答申）

2回に渡り修正を行い、今回の協議は、標記上で「ですます調、である調」の検討、文末にある項番4「今後に向けた取り組み」及び5「結びに」のまとめ方についての協議を行い、「ですます調」とし、項番4及び5については「結び」として一体化するのではなく、分けた標記とする。また、「組織機構の見直し」に表現については分かりにくいことから検討したうえで、再度、委員に示し、4月17日の週には答申として出していただく予定。

イ 公民館重点施策について

1.公民館中長期計画の推進、2.公民館委託化、3.公民館利用者の拡大を図り、活動の場の充実につなぐ、4.コミュニティ・スクールとの連携、5.ICTを活用した公民館事業の拡大、6.公民館職員の育成とし、委員の承認を得たが、前年度かとのPDCAサイクルによる評価の強化を委員から要望された。

3 審議事項

ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは、高齢者学級「けやき学級」、成人学校「ボディメイク教室」、成人学校「はじめてのソロキャンプ」、第39回貫井南センターまつりについて報告。質疑は、令和5年度「市民がつくる自主講座」（一般部門）、（男女共同参画部門）の申請内容について協議のうえ、承認された。今年度は予算枠に達しなかった。

4 その他

ア 講座管理システムの試行結果について

4年度、3月11日・18日の本館主催成人大学について、システム実施、まだ、講師資料、字幕方法について委員から指摘があり検討課題とした。5年度は講座を選

定しての実施となる。また、公運審の計画中に該当講座の表記を行うこととした。また、委員から放映に伴う基準の作成要望について、マニュアル作成のうえでITサポートボランティアの協力での運営も検討している。

イ 宿泊機能と野外調理場について

緑分館宿泊については再開に向けて準備している。また、野外調理場使用については、近隣自治会、利用者との意見交換をしている。

次回の日程 令和5年5月17日（水）午前10時から市役所第二庁舎801会議室

令和5年度公民館重点施策

令和5年4月
生涯学習部公民館

1 公民館中長期計画の推進

公民館中長期計画に定める公民館の将来像（つどい、学び、つながる、地域の拠点（ひろば））の実現に向け、人生100年時代といわれる中、公民館で学び、実践することを支援し、地域課題に取り組む新たな活動につながる事業実施に務める。

2 公民館緑分館委託化

小金井市行財政改革2025及び小金井市公民館中長期計画に基づく公民館緑分館の委託化について、令和6年4月からの実施に向け着実に準備を進める。

3 公民館利用者の拡大を図り、活動の場の充実につなぐ

若者、子育て世代等新たな利用者が参加しやすい企画の実施に努め、また、世代間交流企画も意識した事業展開を検討し、併せて市民の誰もが気軽に公民館で学び、交流する機会の創出に努める。

4 コミュニティ・スクールとの連携

令和5年度から市立小中学校の全校がコミュニティ・スクールとなることから、積極的に地域学校協働活動と連携・協働する。

5 ICTを活用した公民館事業の拡大

講座管理システムを活用し、遠隔地からの講師の講義実施や、何らかの事情により講座に参加できない市民が参加できるような取り組みを本格化し、アフターコロナにおける公民館事業の新しい取り組みとして実施していく。

6 公民館職員の育成

公民館職員は、公民館活動の核となる市民を支援、援助する役割を担うため、自己のスキルアップに努め、社会教育の推進に注力する。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは？

コミュニティ・スクールは地域が学校の運営に参画し、子どもの教育を一緒に担っていくという考え方です。

文科省

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

学校 ⇔ 地域住民（それは学校でやること）と全て押し付けている事例が多い。

〔本来の教育〕

先生が担う学校教育だけではなく、地域が担う社会教育と保護者が担う家庭教育の3つが合わさって行うもの。→ バランスが大きく学校に偏っている。

例えばこんなことはないか

- ・朝の見守り活動、駐車場案内、校内の草刈り → 先生が義務感でやっている。
- ・PTAに負担を感じて、決まりにくい、集まりが悪い。
- ・学校評議員制度だけで、体制が変わらない。

【結果】

地域との溝が生まれ、教員が忙しい。⇔ 満足のできる子どもの育成に繋がらない。

そこで、地域の声を反映し、地にピッタリの学校になるように共に考えていこうというのが、コミュニティ・スクールです。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の仕組み

学校運営協議会委員として任命された ※学校運営協議会を設置すれば、コミュニティ・スクールになったと言える。

組織：地域の代表、学校校長、市の教育委員会の三者連携

その後に発展させることが大事

- ・地域学校協働本部の設置
- ・地域学校協働活動推進員の配置
- ・学校を核としたコミュニティ（スクールコミュニティ）の醸成

コミュニティ・スクールの主体はあくまでも地域の人たちです。

令和5年度公民館(貫井南分館)主催事業一覧表(公民館企画実行委員連絡会資料) ※取り扱いにご注意ください。 令和5年5月16日

No.	事業名	回数 (1回2H)	曜日 午前/午後	実施 時期	担当職員	担当企画 実行委員	説明欄(内容または状況等を簡潔に)
1	高齢者学級「けやき学級」	17回	水曜日の午前 10時～正午	5/17～ 11/8	伊藤・松本	全員	座学や野外学習を通して、友達づくりに寄与する。
2	成人学校「楽しくトレッキング新緑編— 都民の森(檜原村)」	1回	実施は火曜日 の午後5時まで	5月23日	伊藤・松本	齊藤	5/19(金)午後2時から正午に事前学習を行う。健康増進と季節を感じながら気分転換を目的とする。
3	成人学校「楽しくトレッキング紅葉編— 都民の森(檜原村)」	1回	実施は火曜日 の午後5時まで	10月31日	伊藤・松本	齊藤	10/27(金)午前10時から正午に事前学習を行う。健康増進と季節を感じながら気分転換を目的とする。
4	成人学校「水引細工の正月飾り」	1回	土曜日の午前 10時～正午	12月2日	永嶋	阿部	正月という節目を迎える中で、生活の中に変化を加え、ちょっとした幸福感を感じてもらおう。
5	成人学校「ボディメイク教室」	7回	木曜日の午後7 時～9時	6/15～ 7/27	松本	阿部・今村	市内坂下にはスポーツ施設が無く、東京工学院のトレーニング室をお借りして実施。専門学校の子も指導補助に加わりことで学校もメリットがある。
6	成人学校 都内歴史探訪「庭園と美術 にふれ、季節を感じる 東京都庭園美 術館」	1回	金曜日の午後5 時まで	11/17 (予定)	松本	阿部・高橋 ・齊藤	11/10(金)に事前学習を予定。都内の歴史ある建物を訪問、季節を感じ、歴史を学習する。
7	成人学校「初めてのソロキャンプ」	1回	日曜日の午前 10時～正午	6月4日	松本	大野・齊藤	コロナ禍、三蜜を避けながらも自然を満期できる一人キャンプに人気が出てきたことから、事前レクチャーを受ける機会を作ることと、いざという時の防災時にも対応できる知識を得る。
8	音楽鑑賞のつどい サマーコンサート (仮)「ハワイアンで南国気分」	1回	日曜日の午後1 時～2時30分	8月6日	伊藤	全員	例年、翌年3月でスプリングコンサートを実施。今回は時期を変えての実施。
9	市民講座 親子で社会科見学「首都圏 外郭放水路&グリコピア」	1回	水曜日の午後5 時まで	8月23日	伊藤	高橋	毎年、夏休みに実施。夏期宿題の素材作りや親子のコミュニケーションを図ることを目的としている。
10	市民講座「紫式部を知る」	2回	日曜日の午前 10時～正午	3/3、3/10	松本	金ヶ江	人物シリーズで毎年開催。今回は来年の大河ドラマの主人公にフォーカスを当てた。
11	市民講座「怒る人にも 怒れない人にも 役立つアンガーマネジメント」	1回	土曜日の午前 10時～正午	7月1日	永嶋	高橋	昨年度から実施。自己の怒りの見直し、対処法を学び楽しく過ごすコツを学習する。大人向けにするか、親子向けにするかは未定。
12	成人学校(仮)「腸活講座」	1回	未定	未定	松本	未定	腸を整え、健康維持に寄与する。
13	第39回貫井南センターまつり	1回	土曜・日曜日	5/7(日)、5/13 (土)・14(日)	松本・伊藤・永 嶋	全員	貫井南センター開設50周年となり、イベントとして木管五重奏コンサートを実施する。また、

※具体的内容未確定講座:成人学校2回分(作る系講座)、市民講座3回分

第39回貫井南センターまつり設営等タイムスケジュール

時間	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	
5/1日(月)			松本・伊藤				松本・伊藤						
5/2日(火)							松本・伊藤・今村・金ヶ江					バネット(教育委員会車両)	
5/7日(日) 公民館イベント お昼のひとときコンサート			演奏者・こもれ びクインテット 12:00会場入り	リハーサル	昼食・着替え	13:00~13:45 ①演奏	14:30~15:15 ②演奏						
会場設置・撤収(学習室AB⇄団体利用室)			松本・伊藤・企画委員		12:30開場		14:00開場	松本・伊藤・企画委員					
5/12日(金) 事前準備													
時間	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
パネル・支柱を各部屋へ配置			松本・伊藤										
パネル組立 (自治会メンバー様)					自治会様								
学習室AB設置					松本・企画実行委員								旧パネル3、支柱4
テント大1個駐車場に設置(中組自治会から借用)					自治会様								
展示部門・飾りつけ 午後1時開始					事務所:永嶋								
ギター・譜面台・足台の引き取り 東京学芸大学北門サークル棟⇒貫井南センター													松本(バネット)
5/13日(土) 10:00~16:00													
オープニング~ 東京学芸大学クラシックギタークラブ演奏			10:00~10:30 演奏		学大へ返却								松本 バネット(教育委員会車両)
南中学校吹奏楽部 演奏 事前準備・撤収			10:30 南中へ 楽器引取	11:30~11:45 演奏	南中学校へ 楽器返却								伊藤 バネット(教育委員会車両)
ステージ発表部門(学習室AB)							アコースティックギターワークショップ &演奏ジュラズ						
企画実行委員			阿部・高橋				今村・大野						
5/14日(日) 10:00~15:00													
ステージ発表部門(学習室AB)			オカリナ フォレスト	ぬくい会 民謡部			ラメラ 白梅会	多摩岳精会 ぬくい会 カラオケ部					
パネル支柱 撤去~1階へ (自治会メンバー様)													バネット(教育委員会車両)
企画実行委員			齊藤				金ヶ江			松本・伊藤で東センターへ搬入			

小金井市公民館貫井南分館主催 成人学校（仮）「腸を整えて健康毎日」

打合せ資料 令和5年4月14日（金）

日 程 （仮）令和5年7月29日（土）10：00～12：00 （未定） → 10月予定

会 場 公民館貫井南分館学習室A B（約160㎡）

目 的 人生100年時代を迎えることで、健康志向へのアシストとして、今回は、腸に特化して、腸の働きを知り、食事から、睡眠から、ストレスケアやメンタルケアにアプローチしていく。

内 容

（仮）7/29（土）未定 → 10月予定

- ・
- ・

定 員 20人（申込順）

講 師 IROHAさん（ ）

プロフィール

公民館の用意

プロジェクター、パソコン、レーザーポインター 他

講義の進め方

- ・ 講義開始後1時間位でトイレ休憩を入れる。
- ・ 講義風景の写真・映像を撮る場言、事前に参加者へアナウンスしておく。
- ・ 講座最後にアンケート用紙（公民館用）の記入をお願いする。

小金井市公民館貫井南分館 松本